

第6回 宇宙における生命ワークショップ

H29年度 ABC プロジェクト/サテライト成果発表会 プログラム

2018年2月19日(月)

2018.2.6現在

9:50-10:00	Opening remark		
10:00-10:20	玄田 英典	東京工業大学	巨大天体衝突による連惑星形成の可能性について
10:20-10:40	河原 創	東京大学	GPUライトカーブ解析で探るクールな領域の惑星
10:40-11:00	権 静美	JAXA	生命のホモキラリティーと原始星形成領域における円偏光観測
11:00-11:20	John Herndlund	東京工業大学	Possibility of Terrestrial Exoplanet Magnetic Fields in Light of New Discoveries
11:20-11:40	関根 康人(s)	東京大学	巨大ガス惑星周りのハビタビリティに関する研究基盤構築: 衛星地下海の形成・進化・化学的多様性の解明
11:40-12:00			
12:00-13:00	Lunch Break		
13:00-13:20	飯野 孝浩	東京農工大学	ALMAモニタリング観測によるハビタブル固体天体における地表面温度の時空間変動の解明
13:20-13:40	新原隆史	東京大学	火星隕石の水-岩石反応から探る火星表層の古環境
13:40-14:00	矢野 創	JAXA	氷天体内部海ブリューム微粒子の試料捕集分析・惑星保護技術の研究(2) --捕集微粒子その場分析機構の開発と汚染管理技術の確立--
14:00-14:20	山本正浩	JAMSTEC	宇宙における電気合成生態系の活動限界領域の提示
14:20-14:40	小林 憲正(s)	横浜国立大学	日本初のアストロバイオロジー宇宙実験「たんぼぼ計画」の試料分析をコアとするアストロバイオロジー研究拠点形成
14:40-15:00			
15:00-15:20	break		
15:20-15:40	河口 優子	東京薬科大学	乾燥耐性に寄与する新規カロテノイドの代謝機構の解明
15:40-16:00	松尾 光一	広島大学	円偏光ビーム照射による生体有機分子の光学活性発現の実験検証
16:00-16:20	古賀 信康	分子科学研究所	地球上に存在しないポロジータを持つタンパク質分子の合理設計
16:20-16:40	栗原顕輔	岡崎統合バイオサイエンスセンター	原始的なタンパク質を内包する原始細胞モデルの創成とその挙動解析
16:40-17:00	佐藤 文衛(s)	東京工業大学	高精度ドップラー観測で探る太陽型星周りのハビタブル惑星
17:00-17:20			
18:00-20:00	Banquet		

2018年2月20日(火)

10:00-10:20	木賀大介	早稲田大学	生命の初期進化において生体高分子の合成の正確さがその高分子の活性に与える影響の検証
10:20-10:40	野口 高明	九州大学	太陽系始原有機物の物質進化から解明する彗星—含水小惑星の連続性 ~宇宙塵分析に基づく検討~
10:40-11:00	癸生川 陽子	横浜国立大学	Ceresの化学: 液体の水を伴う化学反応による有機物の形成
11:00-11:20	車 愈激	東京工業大学	地球型・宇宙型生物に普遍的と考えられる生物特徴の再構築
11:20-11:40	北台 紀夫(s)	東京工業大学	電気化学進化モデルから探る宇宙における生命の起源
11:40-12:00			
12:00-13:00	Lunch Break		
13:00-13:20	橋爪秀夫	物質・材料研究機構	粘土存在下でのヌクレオシド、または核酸塩基と糖、とリン酸からのヌクレオチド合成
13:20-13:40	古川 善博	東北大学	炭素質コンドライトの有機分子—鉱物イメージングによる地球外有機物の生成過程研究
13:40-14:00	本山 一隆	総合研究大学院大学	反応性輻射流体シミュレーションで探る星形成領域の化学進化の多様性
14:00-14:20	田中 洋介	東京農工大学	地球型系外惑星の探査を汎用化する分光集積回路の研究
14:20-14:40	村上 尚史	北海道大学	3層波長板にもとづく広帯域コロナグラフマスクの開発
14:40-15:00	山本 広大	京都大学	巨大ガス惑星の直接撮像観測を目指した極限補償光学系用光学系の開発
15:00-15:20	break		
15:20-15:40	中川麻悠子	東京工業大学	多様な環境条件下の生態系から放出されるVOCの大気系外惑星バイオマーカー可能性探索
15:40-16:00	中川広務	東北大学	火星生命の痕跡を探るための地上からの超高分解能赤外分光連続観測と国際連携観測
16:00-16:20	生駒 大洋	東京大学	系外惑星の大気獲得過程の理論研究とトランジット観測への示唆
16:20-16:40	藪田ひかる(s) (PI 長沼毅)	広島大学	ありえる地球外生物圏における「ありえる生物学」(アロバイオロジー)の実証的研究
16:40-17:00			

(s) サテライト研究 40分